

令和4年4月

湯梨浜町議会臨時会

令和4年度

一般会計補正予算(第1号)参考資料
(歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町

令和4年度 一般会計補正予算（第1号）

事業概要書 目次

歳出予算

款	項	ページ
2. 総務費		
	1. 総務管理費	1
5. 農林水産業費		
	1. 農業費	6
6. 商工費		
	1. 商工費	8
9. 教育費		
	1. 教育総務費	9

【事業名】集会施設運営経常経費舎人会館

【事業概要等】

令和4年3月26日の強風により被災した「舎人会館」の屋根瓦及び軒天等の状況写真



歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 1号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 防災諸費
事業	大 0110 自主防災組織コミュニティ助成事業 (簡略番号：001680)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 4. 21～令 5. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属		0101010100-0000		総務課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	2,000		2,000		2,000
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	2,000		2,000	
	一般財源				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 自主防災組織が、地域の防災活動に直接必要な設備等の整備に関する費用に対し、自治総合センターが助成する事業。
【事業の必要性】
 地域社会の健全な発展と地域防災活動の充実・強化を図るため、自主防災組織が行う防災活動に必要な設備等の整備に対する助成事業を推進するもの。

2. 根拠法令
 コミュニティ助成事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 安全で住みやすいまちづくり（災害に強いまちづくりの推進）

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 北福区において、消防小型ポンプ一式を整備する。
【本年度の効果】
 現在、区で所有する消防小型ポンプは、製造から20年以上経過しており、故障が多く初期消火活動に支障をきたす恐れがある。消防小型ポンプを更新することにより、消防力の強化及び初期消火の体制整備が図られる。

6. 財源の説明
【諸収入】 2,000千円（自主防災組織助成金）

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,000	2,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,000	2,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	20050302210	自主防災組織助成金	2,000

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 09目 011000000事業 自主防災組織コミュニティ助成事業

令和 4年度 001 一般会計
 現年 1号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	16	地方創生推進交付金事業
事業	大	0003	インバウンド促進事業 (GG国際化推進)	(簡略番号：036991)				
	中							
	細							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	総-総-その他			

所属	0101010900-0000	みらい創造室			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	2,030	909	2,939		2,939
財源内訳	国庫支出金	2,028			
	県支出金				
	地方債				
	その他		901	901	
	一般財源	2	8	10	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 本町発祥のグラウンド・ゴルフを世界に普及させるべく、海外へのPR活動を行うとともに公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会が主導する国際組織運営に協力する。

【補正の必要性】
 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、現時点で活発な海外普及活動が困難な中、海外に向けた用具販売・提供を促進することにより海外普及を図る。これにより、世界的にはまだマイナーなスポーツであるグラウンド・ゴルフの知名度を高め、アフターコロナにおけるグラウンド・ゴルフ国際大会やワールドマスターズゲームズ2021関西の参加者増加を図り、コロナ禍における営業休止等により宿泊者数が減少した温泉旅館をはじめ町経済の活性化に寄与する。

【補正の内容】

- 海外協会等の用具購入費の一部(30%)と海外送料を負担するための経費を増額する。用具購入費 926,760円、海外輸送料445,000円 計1,372千円
- 海外に用具を提供するため、各都道府県協会に呼びかけて中古クラブを収集するための経費を増額する。収集業務委託料 342,600円、収集着払送料 71,700円、謝礼品 242,880円 計658千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【地方創生総合戦略】 基本目標 I 活力ある元気なまち (観光産業の振興)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】
 ①海外への普及促進・プロモーション活動②国際組織運営協力

【補正の効果】
 現時点で感染症拡大により海外普及活動が困難な中、グラウンド・ゴルフ発祥地としての本町の国際的な認知度を向上させ、アフターコロナにおける外国人宿泊客数の増加による町経済の活性化を図る。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,028千円
【一般財源】 2千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,170	1,170	25 寄附金		
11 役務費	517	517	26 公課費		
12 委託料	343	343	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,030	2,030

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	2,028

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	2,028	補助率	100.0%
		補助金額	2,028

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 16目 000300000事業 インバウンド促進事業 (GG国際化推進)

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
現年 1号補正

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0336 米価下落対策給付金 (簡略番号：043688)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)				
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	5,000	6,600	11,600		11,600
	県支出金	5,000	6,600	11,600		
	地方債					
	その他					
	一般財源					

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 新型コロナウイルス感染拡大の影響により米の消費が落ち込み令和3年産の米価が全国的に下落したことで、主食用米の生産農家の収入減少と離農の拡大が懸念される。令和3年産の主食用米の生産・販売を行っている農業者に対し、米の出荷販売の実績をもとに収入減少の一部を支援することにより生産意欲の維持を図る。
【補正の必要性】
 補助金単価及び出荷販売数を見直したため、補正計上する。
【補正予算額】
 事業費：(単価) 290円/30kg × (出荷販売数) 40,000袋/30kg = 11,600,000円
 補正予算：(事業費) 11,600,000円 - (当初予算額) 6,600,000 = 5,000,000円

2. 根拠法令
 湯梨浜町米価下落対策給付金事業交付要綱 (未)

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)
【地方創生総合戦略】 基本目標 I 活気ある元気なまち (農林水産業の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 水稻農家に令和3年度と令和2年度の米価差額分の一部を支援する。
【事業の効果】
 水稻農家の負担を軽減することで、水稻農家の営農意欲及び町内水田農業の維持を図る。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 5,000千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	5,000	5,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	5,000	5,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	5,000

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	5,000	補助率	100.0%
		補助金額	5,000

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 01項 03目 033600000事業 米価下落対策給付金

【事業名】 米価下落対策給付金

【事業概要等】

1. 事業の目的・概要

令和3年産の主食用米の生産・販売を行っている新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた農業者に対し、主食用米の出荷販売の実績をもとに収入減少の一部を支援することにより生産意欲の維持を図る。
販売袋数1袋(30kg)当たり290円を補助金として交付する。

2. 主な事業内容

○米価補填 支援単価：290円/30kg (R3年 県平均反収(514kg/10a) 10a換算：5,000円)

(概算金下落額1,150円/30kg×1/4(補助率)≒290円/30kg)

(対象：R3産主食用米を作付けし、出荷販売した農業者(個人、法人))

◆JA鳥取中央：R3産米販売実績(単位：袋/30kg) 30,791袋/30kg ①

◆個人販売：R3産米販売実績見込み 10,000袋/30kg ②

①+②≒40,000袋/30kg

<予算額> 290円×(R3出荷販売数)40,000袋/30kg=11,600千円

<補正予算額> 11,600千円－(当初予算額)6,600千円=5,000千円

【参考】

令和3年産米 JA鳥取中央生産者概算金単価一覧表 単位：円/30kg

等級	年度	コシヒカリ	ひとめぼれ	きぬむすめ	星空米	星空米
1等	R3	5,100	4,650	4,700	5,100	5,100
	R2	6,250	5,800	5,850	6,250	6,250
	差額	△1,150	△1,150	△1,150	△1,150	△1,150

中部地区(市町)の支援状況

倉吉市	作付面積 4,000円/10a(10a控除) 予定
三朝町	作付面積 販売農家：5,000円/10a(10a控除)
北栄町	作付面積 4,000円/10a
琴浦町	作付面積 3,715円/10a

※下落差額は、1等米を基準とする

水稻農家数 681戸(内JA出荷者594戸)

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	01	教育総務費	目	03	給食事業費
事業	大	0216	新型コロナウイルス感染症対策事業（学校給食センター）（簡略番号：041066）					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 4. 21～令 5. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一保一学校給食費				

所属		0101012600-0000		教育総務課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	3,897		3,897		3,897
財源内訳	国庫支出金	3,896		3,896	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1		1	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要・補正の必要性】
 新型コロナウイルス感染症等に伴う学校給食食材の価格急上昇期における学校給食費単価改定にかかる激変緩和のための一時支援金として交付するものである。
 （支援金の額）
 令和4年度の学校給食費基準単価を1人1食当たり小学校295円、中学校345円とし、令和3年度の学校給食費単価との差額に学校給食費の年間実施回数を乗じた額
 （単価値上額）・羽合小 R4基準単価295円-R3単価282円=13円
 ・東郷小 R4基準単価295円-R3単価282円=13円
 ・泊小 R4基準単価295円-R3単価290円=5円
 ・湯梨浜中 R4基準単価345円-R3単価330円=15円

【補正の内容】
 補助金 3,897千円
 （内訳）・羽合小 13円×600人×192食=1,497,600円
 ・東郷小 13円×304人×192食=758,784円
 ・泊小 5円×134人×190食=127,300円
 ・湯梨浜中 15円×528人×191食=1,512,720円

2. 根拠法令
 学校給食法・湯梨浜町立学校給食センター設置条例
 湯梨浜町立学校給食費一時支援金交付要綱（制定予定）

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果
【計画と効果】
 食材費の高騰に係る一時支援金を交付することにより、保護者等の負担を軽減するとともに、学校給食の質の向上と子育て支援の充実を図ることができる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 3,896千円（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）
【一般財源】 1千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	3,897	3,897
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	3,897	3,897

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	3,896

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	3,896	補助率	100.0%
		補助金額	3,896

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 01項 03目 021600000事業 新型コロナウイルス感染症対策事業（学校給食センター）

【事業名】 新型コロナウイルス感染症対策事業(学校給食センター)

【事業概要等】

9-1-3-0216：新型コロナウイルス感染症対策事業（学校給食センター）

18-5-1-：補助金

★湯梨浜町立学校給食費一時支援金

新型コロナウイルス感染症等に伴う学校給食食材の価格急上昇期における令和4年度の学校給食費基準単価を次のとおり設定し、従来の学校給食の質、量及び各栄養素の摂取基準値を維持していく。

[令和4年度学校給食費基準単価]

○小学校：295円

○中学校：345円

なお、単価改定には保護者負担が伴うため、令和3年度からの単価値上げ額については、令和4年度に限り激減緩和のための一時支援金として交付する。

[令和3年度からの単価値上げ額]

○羽合小：R4基準単価295円-R3単価282円=13円

○東郷小：R4基準単価295円-R3単価282円=13円

○泊小：R4基準単価295円-R3単価290円=5円

○湯梨浜中：R4基準単価345円-R3単価330円=15円

[支援金の額]

○給食費1人1食あたり 単価値上げ額×年間給食回数

小学校											
学校名	区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	年間食数	支援金(円)	
羽合小	児童数	95	93	92	86	90	90	546	192	1,362,816	
	教職員等数							54		134,784	
	合計							600		1,497,600	

学校名	区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	年間食数	支援金(円)	
東郷小	児童数	40	41	53	45	49	45	273	192	681,408	
	教職員等数							31		77,376	
	合計							304		758,784	

学校名	区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	年間食数	支援金(円)	
泊小	児童数	24	18	19	22	15	14	112	190	106,400	
	教職員等数							22		20,900	
	合計							134		127,300	

3小学校合計 2,383,684

中学校											
学校名	区分	1年	2年	3年	合計	年間食数	支援金(円)				
湯梨浜中	児童数	157	149	156	462	191	1,323,630				
	教職員等数				66		189,090				
	合計				528		1,512,720				

中学校計 1,512,720

4校合計 3,896,404
 予算計上額 3,897,000

1 湯梨浜町学校給食費一食単価年次別経過

単位：円

	羽合小学校	東郷小学校	北浜中学校	東郷中学校	泊小学校
平成16年度	264	264	304	314	268
平成17年度	264	264	304	314	270
平成18年度	264	264	304	314	270
平成19年度	264	264	304	314	270
平成20年度	274	274	320	325	280
平成21年度	274	274	320	325	280
平成22年度	274	274	320	325	280
平成23年度	274	274	320	325	280
平成24年度	274	274	320	325	280
平成25年度	274	274	320	325	280
平成26年度	282	282	330	335	280
平成27年度	282	282	330	335	280
平成28年度	282	282	330	335	280
平成29年度	282	282	330	335	280
平成30年度	282	282	330	330	280
令和元年度	282	282	湯梨浜中学校 330		280
令和2年度	282	282	330		290
令和3年度	282	282	330		290
令和4年度	295	295	345		295

2 令和4年度の県中部管内市町の給食費改定動向

単位：円

市町	小学校		中学校		値上げ額		備考
	現在 R3	改定動向 R4	現在 R3	改定動向 R4	小学校	中学校	
倉吉市	283	283	322	322	0	0	値上げしない方向
三朝町	280	280	330	330	0	0	値上げしない方向
琴浦町	296	296	337	337	0	0	R3に値上げたので、
保護者負担	285	285	326	326	0	0	R4は値上げしない方向
北栄町	285	285	340	340	0	0	R2に値上げたので、
保護者負担	278	278	330	330	0	0	R4は値上げしない方向
湯梨浜町	282	295	330	345	13	15	R4 値上げ
保護者負担	282	282	330	330	0	0	
泊小	290	295			5		R4 値上げ
保護者負担	290	290			0		

※琴浦町：町からの補助 小学校11円、中学校11円あり

※北栄町：町からの補助 小学校7円、中学校10円あり

※湯梨浜町：町からの補助 小学校13円、中学校15円の予定

※泊小：町からの補助 小学校5円の予定